

番号	7 — 19	申 請 者	呼吸器外科部長 小林 広典
【審査申請課題】 神経筋疾患患者に発生した気胸に関する後方視的解析			
【審査課題の概要】 気胸は、神経筋障害（NMD）患者における重大な合併症である。この患者層では、基礎に呼吸筋の筋力低下、慢性呼吸不全、非侵襲的換気、機械的気腹-吸引（MI-E）、肺活量増加（LVR）などの補助療法への依存があるため、特に気胸治療が困難である。最近の研究や症例報告では、NMD患者が気胸に罹患しやすく、しばしば再発、重篤な肺障害、死亡率の上昇を伴うことが明らかにされている。しかしながら、その治療に関してガイドラインなどの定まったものはない。本研究は、神経筋疾患の経過中に発生した気胸の治療経過に影響を与える因子に関して後ろ向きに評価することを目的とする。ただし、その絶対数が少ないことから多施設にて研究を行う。			
審査結果	承認 （ 令和7年9月4日 ）		